

2023 年 7 月 28 日

原料費調整制度に基づく 2023 年 9 月のガス料金について

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 岸田裕之）は、原料費調整制度<sup>※1</sup>に基づき、2023 年 9 月検針分のガス料金の従量料金単価を、2023 年 8 月検針分に比べ、1m<sup>3</sup> あたり▲5.77 円（税込）調整いたします。これは、今回 2023 年 4 月～2023 年 6 月における LNG およびプロパンの価格（貿易統計）に基づいて算定される平均原料価格が、前回（2023 年 3 月～2023 年 5 月）に比べ下がった（▲6,440 円/トン）ためです。なお、今回発表された 2023 年 9 月分のガス料金には、電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援を踏まえた値引きが反映されています。

これにより、標準家庭<sup>※2</sup>1 カ月あたりのガス料金は、2023 年 8 月検針分に比べ 144 円（税込）の値下げとなります。

1. 2023 年 9 月検針分のガス料金

(1) 料金表（一般ガス供給約款：45MJ）

| 料金表 | 1カ月のご使用量                                   | 基本料金       | 従量料金単価<br>※3 | (参考)<br>2023年8月の<br>従量料金単価<br>※3 |
|-----|--------------------------------------------|------------|--------------|----------------------------------|
| A   | 0m <sup>3</sup> から 10m <sup>3</sup> まで     | 858.00 円   | 208.53 円     | 214.30 円                         |
| B   | 10m <sup>3</sup> をこえて 25m <sup>3</sup> まで  | 902.00 円   | 204.13 円     | 209.90 円                         |
| C   | 25m <sup>3</sup> をこえて 60m <sup>3</sup> まで  | 1,430.00 円 | 183.02 円     | 188.79 円                         |
| D   | 60m <sup>3</sup> をこえて 150m <sup>3</sup> まで | 1,551.00 円 | 180.99 円     | 186.76 円                         |
| E   | 150m <sup>3</sup> をこえるもの                   | 1,741.15 円 | 179.72 円     | 185.49 円                         |

(2) 標準家庭の 1 カ月あたりガス料金

|            | 2023年9月 | 2023年8月 | 増減     |
|------------|---------|---------|--------|
| 1カ月あたりガス料金 | 6,005 円 | 6,149 円 | ▲144 円 |

## 2. 原料費調整制度による変動額

### (1) 貿易統計による原料価格および平均原料価格

|               | 2023年4月～<br>2023年6月 | 2023年3月～<br>2023年5月 | 増減       |
|---------------|---------------------|---------------------|----------|
| トン当たりLNG平均価格  | 89,880 円            | 96,260 円            |          |
| トン当たりプロパン平均価格 | 80,860 円            | 87,590 円            |          |
| 平均原料価格        | 89,820 円            | 96,260 円            | ▲6,440 円 |

### (2) 調整額

|     | 2023年9月 | 2023年8月 | 増減      |
|-----|---------|---------|---------|
| 調整額 | 6.04 円  | 11.81 円 | ▲5.77 円 |

## 3. 変動額の計算式

### (1) 平均原料価格

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{トン当たり LNG 平均価格} \times 0.9424 + \text{トン当たり プロパン 平均価格} \times 0.0633 \\
 &= 89,880 \times 0.9424 + 80,860 \times 0.0633 \\
 &= 89,820 \quad (\text{算定結果の 10 円未満の端数は四捨五入})
 \end{aligned}$$

### (2) 原料価格変動額

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}^{\text{※4}} \\
 &= 89,820 - 83,090 \\
 &= 6,700 \quad (\text{算定結果の 100 円未満の端数は切り捨て})
 \end{aligned}$$

### (3) 調整額

$$\begin{aligned}
 \text{調整額} &= \text{原料価格変動額} \times 0.082 \div 100 \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= 6,700 \times 0.082 \div 100 \times 1.10 \\
 &= 6.04 \quad (\text{算定結果の小数 3 位以下の端数は切り捨て})
 \end{aligned}$$

※1 原料費調整制度とは、経済情勢の変化を迅速に反映した料金とするため、原料費の変動に応じ毎月料金を見直す制度です。

※2 標準家庭での使用量は、25m<sup>3</sup> / 月（2017 年～2021 年の 5 年間の家庭用平均使用量）として算定しています。

※3 1m<sup>3</sup> あたり 30 円の政府支援を踏まえて値引きされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス価格激変緩和対策特設サイト」をご覧ください。  
(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/>)

※4 基準平均原料価格は 2015 年 1 月～3 月を算定期間とし、83,090 円としています。

以上